

わかやま
ともに生きる地域社会の実現をめざして

令和7年度 和歌山県地域福祉 推進フォーラム

～変わらないために変わり続ける～

令和7年 **12月18日(木)** 13時～16時

会場

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛
1階 大ホール
(和歌山市手平2丁目1-2)

先着200名

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会は令和7年12月に法人設立70周年を迎えます。これまで先人の皆さまが築いてきた実践の数々は、着実に実を結び、確実に展開されてきているところです。しかし一方で、少子高齢社会の進展や一人暮らし高齢者世帯の増加、ひとり親世帯の増加など、さまざまな要因が重なることで住民同士の関係の希薄化が進み、地域における生活課題はますます多様化、複雑化、複合化の傾向にあります。あわせて、近年の人口減少や福祉分野への就職を希望する人材の減少も相まって、福祉分野における人材不足は慢性的かつ喫緊の課題でもあります。このような中、私たち県社協が理念に掲げる「ともに生きる地域社会(わかやま)の実現」に向け、今一度先人の皆さまが築いてきた「変わらない福祉実践の大切さ」を振り返るとともに、それらをこれから先も持続可能なものとするため、挑戦し、変えていくべきものは何か、登壇者と参加者が共に考える機会とします。

参加対象

市町村社協役職員、社会福祉施設役職員、民生委員・児童委員、ボランティア、学生並びにNPO、企業及び行政の役職員、その他地域福祉に関心のある方

主催

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

共催

和歌山県市町村社協連絡協議会

後援

(予定)

和歌山県、和歌山県民生委員児童委員協議会、和歌山県社会福祉法人経営者協議会、和歌山県社会福祉法人経営青年会、社会福祉法人和歌山県身体障害者連盟、和歌山県ボランティア連絡協議会、社会福祉法人和歌山県共同募金会

プログラム

開会・オリエンテーション

趣旨説明・基調講演

「地域共生社会の実現に向けて～変わらないために変わるべきもの～」

摂南大学 現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏

トークセッション 地域福祉に関わりのある方々に登壇いただき、①社会的孤立、②防災・災害への取組をテーマとして、皆さんでトークセッションを進めます。これまでの県社協70年間の歴史を振り返りつつ、今後も持続可能な地域共生社会を創っていくために必要なこと、大切なことは？それぞれの立場から熱い想いを語っていただきます。果たしてどのようなトークが繰り広げられるのでしょうか？

【コーディネーター】 摂南大学 現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏

【登壇者】

○社会福祉法人湯浅町社会福祉協議会	事務局長	阪井 達夫 氏
○社会福祉法人和歌山つくし会		
つくし医療・福祉センター	理学療法士	小山 有佳乃 氏
○和歌山県民生委員児童委員協議会	会長	松下 明 氏
○和歌山大学 教育学部	3回生	
プラットホーム部	部長	出口 遼 氏
○摂南大学 現代社会学部 現代社会学科	3回生	大橋 美優 氏
○株式会社オークワ		
総務部部長 兼 サステナビリティ推進室室長		坂口 博之 氏
○和歌山県教育委員会 生涯学習課	課長	西川 展子 氏

閉会

お問合せ
お申込み

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 総務企画部 企画班

TEL : 073-435-5224 FAX : 073-435-5226

E-mail : washakyo@wakayamakenshakyo.or.jp

開催要項・申込書のダウンロードはこれから⇒ <https://www.wakayama-wel.jp/>

参加
申込

※下記参加申込欄に必要事項をご記入の上、**令和7年12月5日(金)までに**

上記申込先あてにGoogleフォームまたはFAXよりお申し込みください。

(ただし、定員に到達次第締め切ります。)

※申込受付後、参加確認券等の発行は行いません。

Googleフォーム : <https://forms.gle/61nR4TH7eLQrRH5z6>



和歌山県地域福祉推進フォーラム参加申込欄

FAX:073-435-5226

参加者氏名	所属(いずれかに○印)		
ふりがな			
	1. 社会福祉協議会	2. 福祉施設・事業所	
	3. 民生委員・児童委員	4. ボランティア・NPO	
	5. 福祉委員	6. 企業	7. 行政機関職員
	8. 学生	9. その他 ()	
連絡先電話番号		住所(市町村名)	